

湧水 9月



仙北市立神代中学校
学校報
 NO. 14
 平成29年9月1日発行

◆ 創立70周年記念行事に向けた準備がスタートしました。

笛や太鼓の音色から、秋の到来を感じるこの頃です。これからは一雨毎に涼しさが増していくことでしょう。体調管理には気をつけていきたいものです。

さて、神代中学校は、今年の6月6日をもって創立70周年を迎えました。そこで、かねてからお話していた「記念行事」の準備を、いよいよ本格的にスタートさせました。(本日地域の皆様にご案内をいたしました。) 実行委員長にPTA会長の平岡太一さん、副実行委員長が私、そして同窓会・体育文化後援会両会長さんから全面的なバックアップを頂きます。また、3名のPTA副会長さんと総務部の皆さんにもお手伝いいただきたいと考えておりますのでご協力の程、よろしくお願い申し上げます。皆さんで神中の70歳をお祝いしましょう。

また、記念講演等の演出は、「生徒・保護者はもちろん、地域の皆さんに楽しんでいただけるもの」「芸術の秋に相応しいもの」「神中にゆかりのある方々で」をコンセプトに企画いたしました。その答えが...



【公式シンボルマーク】



【美術】



【音楽】



(芸能)

【落語】

期 日 平成29年11月11日(土)

場 日 神代中学校 体育館 他

日 程 記念式典 10:00~10:25

記念講演 10:35~12:00

【コンサート 土屋ユミ子・能美新】

【落語鑑賞会 柳家さん若】

※お三方のご紹介は裏面に

※ 式典前後に校内展示中の「秋田近代美術館出前美術館inMOJA (ミュージアム オブ 神代アート)」の作品鑑賞ができます。こちらも是非ご覧ください。

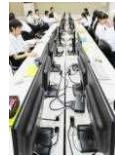
◆ 「実りの秋」にするぞ！ 神中生は大忙し！！！！

神中祭(ダンス甲子園)・聞き書き・イベント準備(ねりんピック・仙北市活性化選手権)etc.



夏休みが明け、まだ一週間だというのに本当によく頑張っています。休み中に実施したインタビューのテープ起こしをし、編集作業に余念のない3年生。もちろん神中祭準備と同時進行です。2年生も遅しい限りで、新人戦・修学旅行準備と並行し数々の課題にチャレンジ中です。

神中の規模の学校は、生徒の活躍の場が複数あり、結果的に「生徒が鍛えられる」のではないのでしょうか。「大変そうだなあ」と思うことは多々ありますが、心を鬼にして「がんばってこい！！」とっています。そして、中学校時代のそのような経験が、将来きっと役立つときがくることを信じています。



◆ 一夏よくがんばった 駅伝・英語暗唱・弁論



スタート前のドキドキは、所属部活動のそれとは違ってはいたはずですが、結果に満足している人は少なかったようですが、一夏本当によく鍛えました。ご苦労様でした。「自分の精一杯を知る人は強い」と思います。その意味で、とても「貴重な経験」をしたのです。

今週末、ジュニアオリンピック(ジャパリックross)や招待大会に臨む皆さん、皆さんも「示せ神中の底力」を合い言葉に、精一杯のチャレンジをしてください。GO神中



○やりきった人の表情

【駅伝】男子14位 女子A 18位、B 22位

【英語】優秀賞:H. 優良賞:H.

創立70周年

神代中学校

記念講演師の皆様をご紹介します！

土屋ユミ子（ソプラノ）

神代中学校出身

角館南高校、山形大学教育学部特設音楽科卒業。公立学校教員として奉職。山形県吹奏楽連盟優秀指導者賞受賞。米沢有為会教育功労賞受賞。2011年退職。第3回東京国際音楽コンクール愛好者の部全国4位入賞。奨学金を得て、ウィーン国立音楽大学マスタークラス修了。クラウディア・ヴィスカ師に指導を受ける。2015年山形大学大学院修了。声楽を、渡部護、松澤俊子、羽山弘子、藤野祐一の各師に師事。現在は女性合唱団「コール・フリージア」「ラ・ミアヴォーチェ」指揮者。飯豊町吹奏楽団「コンチェルティーノ・アミーチ」音楽監督。音楽研究グループ「音友自由研究会」主宰。ミュージックアズム福島講師。山形オペラ協会演奏会員(2016年2月「魔笛」夜の女王の侍女役)等の演奏活動中。神代出身、山形県長井市在住。



能美 新（ピアニスト）

神代中学校出身

5歳よりピアノを始める。91年より渡米し2年半研鑽を積み帰国。帰国後は劇団の音楽指導や稽古ピアニストや舞台での演奏。自宅にて音楽教室も主宰。近年はロシアの作曲家チャイコフスキー・ショスタコーヴィチ・ラフマニノフのピアノ協奏曲全曲演奏に取り組み毎年国内外のオーケストラと共演する。また全国各地にてソロやアンサンブルでの演奏活動も展開しており、昨年はソプラノの二戸敦子氏の伴奏でリサイタルと山形テルサにてCDの収録にも臨んでいる。ピアノを藤原嵩子・藤原弘江・Cカーレンの各氏に、声楽伴奏を築地利三郎氏に師事。仙北市田沢湖神代在住。



柳家さん若（落語家）

神代中学校出身

本名は山田耕一郎(やまだ こういちろう)1969年3月生まれ、仙北市田沢湖神代出身。芸歴は2003年5月、柳家さん喬に入門。前座名「さん作」。2007年2月、二つ目昇進。「さん若」と改名。2003年入門の同期、古今亭文菊、柳家ろべえ、三遊亭時松、鈴々舎馬るこ、桂三木男、柳亭こみち、古今亭志ん八、古今亭駒次・柳家さん若、柳家花ん謝の10人で、「TEN」というユニットを組んでいる。2014年「第25回北とぴあ若手落語家競演会」北とぴあ大賞。

